

災害への備え

暮らしの安全を守り、安心を実感できるまちづくり

未来の福祉への
獲得への備え
経済活性・外貨

コンビニ交付システムの導入

新規事業

事業費 3,020万円

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して、全国のコンビニエンスストアなどで、各種証明書を取得することができる『コンビニ交付』を、2020年2月に開始する予定です。

最寄りのコンビニエンスストアなどで手続きが可能になるほか、休日や早朝・夜間にも各種証明書の交付を受けることができますようになります。

マイナンバーカードの申請支援をしています

市役所や各支所で、写真撮影と交付申請が簡単にできる申請支援を行っています。

▶問い合わせ

市民サービスグループ（☎⑧1855）

総合防災訓練の実施

事業費 283万円

あらゆる世代が参加でき、体験しながら防災について学ぶことができるよう、実際に避難所を開設する訓練や防災体験ブースなどを設置した総合防災訓練を実施します。

▶実施予定日 7月20日(土)

▶実施場所 鷲別小学校



◀2年に一度実施している総合防災訓練（写真は2年前の様子）

市営住宅の長寿命化と改修・建替工事

一部新規

事業費 7億8,317万円

市営住宅の目標管理戸数や維持管理のための改修や建て替えなどの計画を定める『登別市営住宅等長寿命化計画』を改定します。

また、千歳団地については、2号棟の外壁改修と屋根のふき替え工事に着手するとともに、千代の台団地については、2020年3月に1号棟56戸のうち、32戸の供用開始を目指し、建設工事を進めています。



▲老朽化により、外壁や屋根の改修工事に着手する千歳団地2号棟

小・中学校校舎の耐震化と改修

一部新規

事業費 3億2,002万円

児童・生徒の安全安心な教育環境を確保するため、学校施設の耐震化については、優先的に実施しています。

今年度は、工事中の幌別西小学校に加え、登別小学校の校舎の耐震改修工事に着手するとともに、幌別東小学校と幌別中学校の校舎の耐震化に向けた実施設計などを行います。



▲耐震補強などにより耐震化を図る登別小学校

消防本部・本署建て替えの検討と消防支署新庁舎の建設

事業費 5億9,688万円

登別温泉支署と登別支署を統合した新支署の建設工事を進め、2020年10月に供用を開始する予定です。

また、消防本部・本署の建て替えについては、2018年11月に策定した『幌別地区と鷲別地区の消防体制について』をふまえ、より効率的な火災・救急活動や各種大規模災害に対応した災害時の活動拠点となる庁舎の検討を進めていきます。



▲新支署の建設工事を進めている中登別町の建設地